



平成28年7月14日(木)

国土交通省 関東地方整備局

横浜港湾空港技術調査事務所

記者発表資料

人工干潟「潮彩の渚」にて江戸前アサリ「わくわく調査」を実施！

アサリは潮干狩りでおなじみの江戸前の代表的生物です。しかし、東京湾のアサリは、近年少なくなってきた、ほとんど見つからない干潟もあります。このため、東京湾のアサリがいつ・どこでわくのかを調べる江戸前アサリ「わくわく調査」が、現在、千葉ポートパーク、三番瀬、葛西臨海公園、八景島海の公園、野島前浜干潟など各地で実施されています。

横浜港湾空港技術調査事務所でも近隣住民の方とともに、当事務所の人工干潟「潮彩の渚」にて本調査を以下の通り実施しますのでお知らせします。

当事務所が管理している「潮彩の渚」は、通常、一般の方が立ち入ることはできないため、貴重なデータになると期待しています。

調査名：江戸前アサリ「わくわく調査」

調査日時：平成28年7月21日(木) 9:30～11:40 雨天中止

調査場所：横浜港湾空港技術調査事務所内 人工干潟「潮彩の渚」

調査参加者：近隣の住民 約20名 (募集は締め切りました)

★ 調査の詳細につきましては、別添資料をご覧ください。

★ 取材を希望される場合は、7月19日(火)12時まで下記担当者までご連絡をお願いします。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、
横浜海事記者クラブ、神奈川県政記者クラブ

問い合わせ先

所属 国土交通省 関東地方整備局
横浜港湾空港技術調査事務所

担当 副所長 としみつひさのぶ
利光久信
環境課長 はるたとしお
春田敏雄

電話 045-461-3896 FAX 045-461-3898



江戸前アサリ わくわく調査

参加無料

～一緒に調査に参加していただける方を募集します～

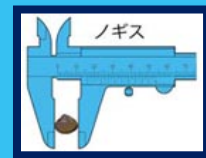


「わくわく調査」とは…

アサリは潮干狩りでおなじみの干潟の代表的生物です。しかし、東京湾のアサリは近年少なくなり、ほとんど見つからない干潟もあります。そんなアサリ達が、いつどんなところで「わく」のかを調査し、その結果をもとに、アサリが東京湾内で毎年「わく」ようにするにはどうしたらよいか、というとても大切な資料になるのです！

～ 調査方法 ～

- ①干潟にてアサリがいる砂を採取
- ②砂の中からアサリを採取
- ③アサリの大きさを測ります
- ④調査シートに記入！



開催日時：平成28年 7月 21日（木）9：30～11：30

開催場所：横浜港湾空港技術調査事務所の人工干潟「潮彩の渚」

講師：風呂田 利夫 先生（東邦大学名誉教授）

定員：20名（子供、大人含む。※応募多数時は抽選にて）

対象：小学2年生～6年生（保護者同伴のこと）

服装：汚れてもよい服、つま先やかかとの出ない履物

持ち物：スコップ、飲み物、帽子、軍手、タオル、日焼け止め、着替え（汚れた場合）

※応募は締め切りました

※お申込みに必要な事項

①氏名 ②性別 ③住所 ④電話番号

【必切】平成28年7月13日（水）17：00まで

問合せ先：横浜港湾空港技術調査事務所 環境課

TEL：045-461-3896（担当：河村、加藤）

FAX：045-461-3898

9：30 事務所集合
 5 わくわく調査
 11：30 事務所解散



主催：関東地方整備局 横浜港湾空港技術調査事務所